はじまつた後援会活動

足寄町長選

まず高橋派がスタート

四月に迫つた足寄町長選挙をめざし　すでに暮に町議会において事実上の三選立起を表明した高橋安[illegible]氏の後援会結成大会が、おりから衆議院選告示の一月八日午後一時すぎから[illegible]消防本部会議室に支持者約百人があつまつてひらかれました。

会は伊藤義夫氏の経過報告にはじまり、つい〔で〕同氏を議長に推して高橋後援会の規約を審議決定したあと

会長　鈴木岩太郎
副会長　久保久八
同　[illegible]
同　梅森政志
同　菅崎
　日景健次

の各氏を選出、ほかの役員は正副会長に人選を一任することにして当の高橋氏から『後進に途を譲る考えでいたが、みなさんの力強いおすすめがあり、未解決の問題を処理する責任があるので責任を果したい』とのあいさつがあつて懇親会にうつりました。

なお、この会場へ参加していた町議は伊藤義夫、大原茂、山内義雄、大久保繁、遠山謙、細野又市、加藤甚一、新沼芳雄、加藤伊三郎の九氏。

小林派はこれから

一方、高橋氏の三選を阻止すべきであるとして町長選に立起を決意している小林弘道氏の側では、目下のところ西部地域、市街西区の後援会と、建設業協会の後援会がつくられていて、これから漸次全町的な後援会へと発展してゆこうとしています。

西区の小林後援会は

会長　[illegible]内[illegible]一郎
副会長　[illegible]山喜三郎
同　金森　栄
同　奥村[illegible]
幹事長　田村[illegible]治

氏らのほか二十名の役員で構成されています。

建設業協会の小林後援会は河向組、斉藤組、杉山組、石田組、秋林組、森下組、新津組、大川組、越後組、岡崎組、平野組、日新コンクリート、能登組、種田組、井出組、大川建設、福田組、木村組、大須賀組、菅原組、中川組、道東建設などによつて結成され

会長　斉藤
副会長　杉山宗美
同　秋林専三郎
幹事長　石田富男
副幹事長　木村春三

などの各氏が役員となつています

従来は町長　にはあまり旗色を明らかにしなかつた建設業者がこのようにこぞつて小林氏支持を表明したのは、同業者のよしみばかりでなく、国、道々の問題や公用廃止地の問題などの処理について、これまで国や道の出先機関を手こずらせてきて信用をおとしたのをとり返すにはどうしても町長をとり替えなければという切実な業界の立場にあるようです。

革新派の動向が―

社会党、共産党、地区労、農民同盟、農村青年会議など革新派の幹部や進歩的保守層の有志などのあつまりである足寄町民会議の新年定例会は一月六日に旭硫黄鉱業所を会場にしてひらかれ、主として四月の足寄町長選への動向が話題となりました。

この日の話し合いでは、対外的に町の信用を失ついし対内的には町民との紛争をこととする高橋町政の三選は絶対にはばむべきであるという点では一致したものの、だれをその対抗馬として統一候補として推すかについては、さらにお互いに検討を重ねて次回の会合で協議することになりました。

出馬が決定している高橋、小林両氏では町政の刷新は期待できないので、あくまでも革新派からの統一候補を立てるべきであるとして特に農民層を母体とする有力新人の名前もあげられたが、その反面、三つ巴戦にもつていつては返つて高橋派が有利となるという慎重論もあつて、こんご話し合いを煮つめてゆくことになつたもので町内有権者の三分の一以上を占める革新派の動向が町長選を左右することになるものとみられているだけに、そのなりゆきが注目されています。

寒波のなかの衆議選

本別 足寄 陸別 三町の動き

田中彰治事件から荒船運輸大臣ー上林山防衛庁長官ー山口衆議院議長へとつづいた政界の黒い霧が改造内閣の水田大蔵大臣にまでおよぶに至つて、ついに暮の二十七日に解散、一月八日に告示と同時に第五区からは予想どおりに

自民党	本名　武
同	中川一郎
同	松田鉄蔵
社会党	美濃政市
同	岡田利春
同	水井勝次郎
共産党	日光福治
世界党	藤本国夫
無所属	森田洲右

の九氏が名乗りをあげました。

五議席をめぐつて九候補による逐鹿戦はおりからの寒波とともに厳しいたたかいとなつているが、当落線上の有力候補は自民、社会両党公認の六名にしぼられているとみるのが一般的で、これにたいする本別、足寄、陸別の三町での動きはどんなものでしょうか。

九候補のうち三町からそれぞれ五百票から二千票の大台にランクされるのは自民党の本名、、中川、松田、社会党の美濃の四候補とみられており、前回の実績は

本別町	本名　武	一、二七八票
	中川一郎	二、三五六票
	松田鉄蔵	一、六二二票
	松浦定義	二、一〇三票
足寄町	本名　武	一、九五七票
	中川一郎	一、七三五票
	松田鉄蔵	六四五票
	松浦定義	二、五七六票
陸別町	本名　武	八七七票
	中川一郎	九一六票
	松田鉄蔵	五三二票
	松浦定義	一、三一八票

となつていて、[illegible]内的に木材業界のあと押しで大臣コースにあるといわれる本名派、勝部同志会のつながりとこまめに地域の問題にとりくんできた中川派、持ち前の政治力で線の太い松田派ーこれらの強豪にたいして、松浦前代議士の病気辞退により解散とともに後継者として公認即本番という〃敵前上陸〃の形で出馬した美濃派の動きが注目されています。

松浦氏もそうであつたように美濃氏もまた全国の立候補者九百名のうちただ一人の寒冷地畑作農民の代表ということで、十勝管内の農民組織や労働者組織が一丸となつており、前回三町の六千票の松浦票が確保されるかどうかに当落が影響されるともいわれています

第五区全体としての序盤戦の予想としては、本名、岡田、中川、永井の四候補が有力とみられていて、残る一議席をめぐつて松田、美濃の二候補の接戦といわれており、要するに自民党が現有三議席を維持するか、社会党が現有二議席を三議席にできるか、自社両党の対決となつています。

なお、足寄町選挙管理委員会が受付した個人演説会の日程はつぎのとおりです。

社会党公認　美濃政市個人演説会

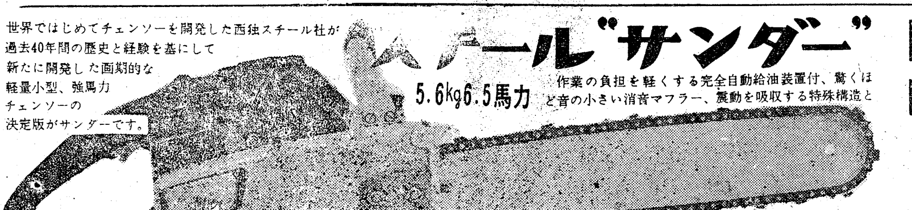
一月十四日午後一時から五時まで
足寄町農業協同組合二階ホール

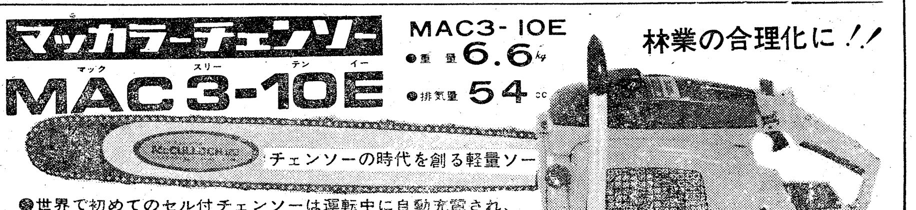
一月十六日午後六時から八時まで
足寄町ラワン消防会館

一月十六日午後七時から九時まで
足寄町芽登消防会館

八ミリ　カメラ　写真材料
上野カメラ堂
上野復興
足寄駅通り　T420

新製品　絹（きぬ）ごしとうふ
◎美味　◎こわれない　◎煮ても筋が通らぬ
◎くさりにくい　◎したざわりがよい
高本とうふ店
足寄町旭町2区　T505


世界ではじめてチェンソーを開発した西独スチール社が過去40年間の歴史と経験を基にして新たに開発した画期的な軽量小型、強馬力チェンソーの決定版がサンダーです。
スチール"サンダー"
5.6kg6.5馬力
作業の負担を軽くする完全自動給油装置付、驚くほど音の小さい消音マフラー、震動を吸収する特殊構造と多くの特色を持った堅牢且つ経済的な赤とアイボリーのスマートなチェンソーです。
林業の合理化に！　有限会社鈴木鋸刃物店　足寄町大通り　電話307番


マッカラーチェンソー
MAC（マック）3（スリー）-10（テン）E（イー）
MAC3-10E
●重量6.6kg
●排気量54cc
林業の合理化に！！
チェンソーの時代を創る軽量ソー
●世界で初めてのセル付チェンソーは運転中に自動充電され、いつ、どこでも、押ボタンのワンタッチで確実に始動します●
有限会社　鈴木鋸刃物店　足寄町大通り　電話307番

建具家具製造
建築資材販売
建具建材のことなら多少にかかわらず御相談下さい
桜井建具店
足寄町北5区
電話362番

技術に生きる
世界のマーク　ビクター
テレビ
ラジオ
ステレオ
レコード
有限会社　ミネデンキ
足寄劇場前　電話142番

謹しんで新春をお祝い申し上げます

本年も昨年同様、初売りから変らざるお引立を心からお願いいたします。店員一同元旦で年を改めさせて頂き張り切つてご奉仕に明け暮れいたしたいと思つておりますが、皆様のご指導により、より良いものにしたいと考えておりますのでご不満などがありました節には遠慮なくどしどし声下さい。

回を重ねる毎に人気上昇の恒例京呉服展示会も五回目を二月中旬に華やかに行います。今回は花嫁衣裳に新春柄ウール、新春柄帯大会と盛り沢山の呉服を展示、皆々様にご満足を頂けるように手配いたしましたのでご期待下さい！

株式会社　前田呉服店
足寄駅前　電話二二番

本別建設業協会
会長　野田永述　副会長　長岡儀市
事務局長　山谷掠二郎
野田組　野田永述
岡崎組　岡崎正雄
長岡組　長岡儀市
津田組　津田輝雄
井出設建　井出文次郎
中前建設　中前数一
山中組　佐々孝造
武田組　武田栄作
多東組　多東清吉
小林建設　小林三義
井上建設　井上重守
塚林建設　塚林年雄
近藤建設　近藤武敏
村田建設　村田留吉
吉田産業　吉田松男